



2022 年度第 4 回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 2022 年 7 月 24 日(日)13:00～17:15

開催場所 静岡県栄養士会事務局 および WEB

出席役員 ○出席 ×欠席 ○W WEB 出席

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		地域		
氏 名	新井	久保田	若林	松島	戸田	日置	塚本	三浦	篠原	池谷	森平	白石
出 欠	○	○	○	○W	○W	○	○W	○W	○W	○	○W	○W
職域事業部	地域		勤労		医療					福祉		
氏 名	青島	栗原	森下	山崎	鈴木	渡邊美	渡邊潤	中村	太田	田森	杉山	柳澤
出 欠	○W	○W	○	○	○	○W	○W	○W	○W	○	○W	○W
監 事	関	梅木										
出 欠	○W	○W										

開 会 定刻に至ったため、久保田副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うち WEB 参加 17 名）に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

なお、本日は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場に来ることが出来ない理事は ZOOM（WEB 会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB 会議）システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき新井会長がこれにあたる。

書記の選出

議長により、本理事会の書記に、学校健康教育事業部の松島理事と戸田理事が指名された。

1 会長あいさつ

新体制となり、初めての定例理事会となります。前理事から引き継いだ課題や事業などがあるかと思います。理事会や担当の委員会の開催回数には限りがあります。一方、取り組まなければならない案件が多いことや、自らの本務もあるため、志半ばで任期を終えるかもしれません。そのようなにならないためにも、一人で抱え込むのではなく、適材適所、得て不得手を鑑み、各理事の得意分野を活かし、またその能力を真似、習得して、理事としても、人としても成長してほしいと思います。さらに事業を展開する際には、期日を見据え、効率よく、的確に運営をしていただけますよう、ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。これまで、栄養士会の組織としての在り方や新理事オリエンテーションの動画を見ていただけていることと思いますが、理事としての役割をしっかりと把握し、ぜひとも栄養士会の発展に皆様の力を注いでいただきたと思います。

2 前回議事録の確認

- ・2022 年度第 2 回、第 3 回理事会議事録
メールにて承認済み。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項）

(1)新井会長

6 月 7 日(火)	静岡県健康福祉部部長への挨拶（坪井前会長同席）	静岡県庁
6 月 11 日(土)	新理事オリエンテーション	WEB
6 月 16 日(木)	静岡県 8020 推進住民会議	静岡県歯科医師会館
7 月 5 日(火)	静岡社会健康医学大学院大学 面談	静岡県立大学
7 月 5 日(火)	静岡市静岡医師会 定例会議	静岡市静岡医師会館
7 月 13 日(水)	東海北陸地区会長会議事前調整会議	WEB
7 月 20 日(水)	三役会議	WEB

(2)久保田副会長

6 月 11 日(土)	新理事オリエンテーション・三役会議	WEB
6 月 26 日(日)	日本栄養士会定時総会 WEB	WEB
7 月 5 日(火)	静岡市静岡医師会 定例会議	静岡市静岡医師会館
7 月 20 日(水)	三役会議	WEB

(3)若林副会長

6 月 11 日(土)	新理事オリエンテーション・三役会議	WEB
6 月 19 日(日)	県委託事業打ち合わせ	静栄事務所
7 月 10 日(日)	委託事業(元気を見つめる外食活用) 研修会	あざれあ
7 月 17 日(日)	県委託事業打ち合わせ(介護予防事業)	静栄事務所
7 月 20 日(水)	三役会議	WEB

4 報告事項

(1)静栄 DAT（中村理事）

- ・5 月 22 日（日）15：00～17：00

2022 年度 JDA-DAT 体制に係る会議（WEB 開催）参加

出席：池谷副部長、寺田リーダー

内容：（1）2022 年度からの JDA-DAT の体制について

（2）DiMS（DietitanMatchingSystem）について

（3）意見交換

（4）運営委員の選出（各地区ブロックから 1 名）

(2)総務部企画調整委員会（森下理事）

- ・静岡県知事功労別表彰（保健衛生功労）

7/8 県に 2 名推薦

公衆衛生事業部 水嶋美穂子会員、医療事業部 渡邊潤会員

- ・公衆衛生協会会長表彰（公衆衛生事業功労）

7/8 県に推薦

公衆衛生事業部 井上三千代会員

(3)広報部(渡邊潤理事)

- ・メールマガジン 6 月 15 日号配信

- ・ホームページの「栄養士会のご案内ページ」の「会長挨拶」更新、「組織図」内、年度の削除

(4)地区事業部（塚本理事）

- ・7 月 13 日（水）現在、地区別イベント、勉強会等の実施報告なし

(5)栄養ケア・ステーション部(杉山理事)

7 月 5 日（火）静岡市静岡医師会との定例会議（新井会長・久保田総務統括・森田久美子会員出席）

管理栄養士の栄養食事指導料金について

合同研修会開催について

10 月 18 日（火）19：15～ ハイブリッドWEB1000 名可（栄養士会 700 名）

会場：静岡市静岡医師会館 3 階講堂（静岡市内のみ 30 名）

講師：静岡県立大学 食品栄養科学部栄養生命学科 教授 市川陽子 先生

演題：スマートミール（健康な食事）を考える【仮】

(6)研修部（渡邊美子理事）

- ① 2022 年度第 1 回生涯教育担当者会議（Web 会議） 7 月 24 日（日） 13：00～15：00

- ・生涯教育の運営について、意見交換、その他 渡邊美子参加

- ② 令和 4 年度管理栄養士専門分野別人材育成事業 栄養ケア・マネジメント Step1・Step2 研修開催。（本事業は、厚生労働省委託事業「管理栄養士専門分野別人材育成事業」により実施）

日栄より受講対象者として想定 20～30 歳代の会員へ直接メールにて研修参加者の募集

受講要件 1. 対象者：実務経験約 3～5 年程度（20～30 歳代）の管理栄養士 2. Step1、Step2 の全ての講義を受講できる方 3. 生涯教育基本研修 e ラーニング「4-1～4-5（栄養ケアプロセス）」及び実務研修 e ラーニング「TNT-Geri-D」を修了もしくは、2022 年 9 月末までに修了見込みの方

▶Step1 オンデマンド（e ラーニング） ・医療・福祉基礎：最新の保健医療福祉の連携 ・給食管理運営：課題とその解決にむけて ・嚥下スクリーニング・口腔ケア・食事介助 ・水・電解質と輸液の実践 ・退院（退所）計画・指導 ・高齢者（認知症・摂食嚥下障害を含む） ・在宅栄養

ケア・マネジメント・小児・障害児・臨床現場における栄養ケアプロセス～見逃してはならない症状・徴候～

▶Step2 事前学習: オンデマンド(e ラーニング)とライブ研修・生活習慣病Ⅰ(腎不全を含む)・生活習慣病Ⅱ(心不全・脂質異常症を含む)・回復期リハビリテーション・がん・終末期・看取り・小児・障害児・高齢者(認知症・摂食嚥下障害を含む)

③ 9/10 「対人スキルアップ」研修会 申し込み状況 WEB 37 名、会場 8 名

(7) 公益事業委員会(委託1、2)(池谷理事)

① 営業指導センター委託業務

1 元気を見つめる外食活用推進事業業務

7/10「高校生対象「健康な食事」について考える講座」講師養成研修会

参加人数 36 名

講座実施校 10 講座今年度の実施校

東部 3 校 田方農業高等学校 富岳館高等学校 御殿場高等学校

中部 2 校 藤枝北高校 清流館高等学校

西部 3 校 浜松江之島高等学校 袋井高等学校 磐田農業高等学校

2 消費者への「健康な食事」を考える管理栄養士・栄養士が進める料理の普及事業

県内の自治体主催の健康まつり等のイベント及び学校、公民館の事業等において、冊子の内容を説明し配付

・注文受付: 事務局

・受注単位: 10 部 * 例) 42 部→50 部に切り上げ。上限なし。

余剰分の返却なし、他で利用可能。

・発送手配: 事務局 * 事務局での直接受け取り可能。

100 部以上は生活衛生営業指導センターより発送

・活用状況報告書の提出

・書類様式: Excel のシートに記載

・提出方法: メール * FAX 不可。

3 飲食店向け「健康な食事」推進事業業務

県内 2 か所 調整中

② 管理栄養士・歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成事業業務委託

(1) 介護予防推進指導者育成研修

1 実施方法

Web 配信による講義を視聴し、レポートと同意書を提出

2 実施期間（web 配信にて視聴、レポート・同意書提出期間）

令和 4 年 8 月 22 日（月）から 9 月 22 日（木）まで

3 対象者

県内の管理栄養士・栄養士、歯科衛生士、保健事業及び介護予防事業に従事する市町職員
地域包括支援センター職員 等 300 名程度

4 申込方法

管理栄養士・栄養士・歯科衛生士（新規申込者及び本事業の登録者）
静岡県栄養士会ホームページ研修会情報の「令和 4 年度管理栄養士・歯科衛生士向け介護予
推進指導者育成研修会」ページにある、「お申込フォーム」から

※7/19 時点申込状況

申込者数 320 名（管理栄養士・栄養士 131 名 歯科衛生士 149 名 他職種 40 名）
（新規申込者数 158 名、再受講 122 名）

(2) 管理栄養士を市町等に紹介する仕組みの運用

実施内容

- ・令和 4 年度管理栄養士・歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成研修の修了者名簿を更新し、市町等が実施する介護予防事業に協力可能な管理栄養士の名簿を作成
 - ・市町等からの依頼を受け、各栄養ケア・ステーションにて、管理栄養士を紹介する仕組みを運用
 - ・その他、管理栄養士の通いの場等での活動を支援する取組を実施
- 通いの場で活用できる資料（リーフレット）作成
管理栄養士の通いの場活動する取り組みの支援のための打ち合わせ担当者会議等

③食べるから繋がる地域包括ケア推進事業 委託内容

(1) 連絡調整会議の開催 回数：1 回 8 月～9 月

対象：在宅高齢者の介護・看護・栄養に関連する職能団体

内容：介護・看護・栄養に関わる専門職が連携し、在宅高齢者の食に関する課題に
対応できる体制づくりを目指し、関係団体の情報交換及び連絡調整を行う。

(2) 担当者連絡会の開催 回数：1 回以上 9 月～1 月頃（内：WEB 1 回）

対象：在宅高齢者の介護・看護・栄養に関連する職能団体担当者

内容：介護・看護・栄養に関わる職能団体の連携に向けて、担当者間で具体的な検討を行う。

(3) 専門職を対象とした研修会の開催回数：2 回 10 月～12 月

方法：集合研修を基本とするが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンラインによる方法も検討する。

対象：在宅高齢者の介護・看護に関わる専門職（介護支援専門員、社会福祉士、訪問介護員、訪問看護師、管理栄養士等）、行政職員等

内容：講演（専門職との連携方法、連携事例 等）

グループワーク（現状や課題 等）

その他：・開催にあたっては、関係団体と連携すること。

・受講者の募集及び受講者への連絡調整、講師等との調整を行うこと。

・『『食べる』からつながる食支援ガイド』を活用すること。なお、医療・介護関連の制度や地域資源等については、最新で具体的な情報提供に努めること。

・アンケート等により、研修会開催の成果確認を行うこと。

④富士宮市食文化推進プロジェクト事業（担当：若林副会長）委託内容

親子地産地消ツアー 8月3日と5日親子10組ずつ

鎌倉時代の食文化について考える講演会 10月6日

講師：静岡県立大学 客員教授 新井 映子 先生

⑤食品表示適正化普及活用事業（静岡県健康福祉部生活衛生局）

食品表示講習会 県内3か所（うち2回WEBと併用）

講師 川上 栄子先生

東部地区 10月21日 伊東市観光会館

中部地区 11月9日 島田市民総合プラザおおるり

西部地区 1月24日 袋井南コミュニティセンター

動画作成 9月2日納期

食品表示Q&Aの検索方法の動画 8月末完成

文部科学省の栄養成分データベースを利用して、栄養成分表示を作成する動画

(8)研究教育事業部（三浦理事）

2022年度第1回研究教育事業部運営会議をzoomにて行った（6/29）

出席者は、理事3名と運営委員4名、運営協力理事1名が参加。

①「リカレント教育」の企画会議

会員へのアンケート結果をもとに、「リカレント教育」の将来構想、2022年度実施するテーマと時期、受講料、要望があったテーマについて担当する県内養成校教員の案、オンデマインド形式などの実施方法などを検討した。

② 新入会員勧誘事業

11月以降に開催予定。研究教育事業部以外の5事業部（「医療」「福祉」「学校」「勤労」「公衆衛生」）へ、比較的若手の会員の選出をお願いする予定で計画をしていくことを確認した。

③第2回運営会議の開催予定

今後、新卒者と養成校学生対象「新入会員勧誘事業」の企画をしていくため、7/24第4回理事会後に開催予定。

(9)地域活動事業部（池谷理事）

7/10 午前 10：00～地域活動運営会議実施

今年度の計画について

在宅栄養指導に必要なスキルアップ研修会

- ・東部会場 2022 年 10 月 30 日（日）ウェルピアながいずみ 2 階調理室 駿東郡長泉町納米里 549
- ・中部会場 2022 年 11 月 5 日（土）男女共同参画センター「あざれあ」3 階 生活関連実習室
- ・西部会場 2022 年 12 月 18 日（日）クリエート浜松（中部協働センター）4 階クッキングルーム

(10)医療事業部（鈴木理事）

第 2 回医療事業部推進委員会報告

【1. 地区リーダー研修】

〔8/27・8/28〕Web 開催予定。事業部長参加。2 日目は PES 報告会を予定。

【2. 小児栄養分野管理栄養士】

臨床栄養学会、臨床栄養協会、日本栄養士会との共同認定。

今年度中に準備し、来年度には試験を予定する。地区リーダー研修会で説明予定。

【3. がん病態栄養専門管理栄養士アンケート】

拠点病院県内 12 病院のうち 11 病院回答。回答結果の報告があり次第、共有。

【4. 戦略事業 WG】

〔PES の全国展開〕

生涯教育でがんの PES 報告を予定（10 月）

目標：医療に従事する管理栄養士が PES 報告でカルテ記載が可能になる。

2022 年度中に各県 PES 報告の窓口となる管理栄養士 2-3 名選出。

背景：データヘルス改革において栄養情報の利活用が重要視され、コード化された PES は栄養情報のデータ化と相性が良い。電子カルテの標準化に合わせ、電子カルテに組み込まれる見込み。

〔就職応援セミナー〕

募集開始 1 日目で参加定員（100 名）に達し、医療への関心が高いと窺える。

6/21 開催。

【5. コンサルテーションサロン（ニューカマーミーティング含む）】

コンサルテーションサロン：8/31、10 月、3 月に開催予定

ニューカマーミーティング：12 月開催予定

【6. 臨床栄養学術セミナー】

「ガイドラインと実践から読み解く早期栄養介入管理加算」

10/16（日）ライブ研修 12:50～16:20（オンデマンド 11/15～12/14）

【7. 食事療法学会の運営】

令和 4 年度はオンライン開催。令和 5 年度以降もオンライン＋オンデマンド主体。

(11)福祉事業部(田森理事)

6月17日(金)第1回福祉事業部運営委員会開催 WEB開催

6月19日(日)栄養ディスカッション～児童編～開催 WEB開催

参加6名(非会員1, 県外1)

6月20日(月)東海北陸リーダー研修会参加 WEB開催

・栄養ケアマネジメントステップ00研修会の各県開催要請、その先の日栄研修会への誘導

5 協議事項

(1)2023年度定時総会(開催日、会場)について

2023年6月3日(土)、10日(土)、11日(日)について、あざれあ 大ホールを仮押さえしている。

6月10日はメディケアフードショーが予定されている。

早急に日程を決定し小ホールを押さえたい。

⇒6月3日(土)を予定日として承認された。今後、ハイブリットのより良い運営方法について検討するために事前に協議が必要(十分な準備期間を設ける)。

総会の運営については、総務部の総会担当を中心とし今後検討を進めていく。

(2)役員、運営委員一覧表について

資料参照(新井会長より説明)

⇒各職域・専門事業部について、HPに掲載されている組織図と静岡県栄養士会の定款にずれが生じている。特に運営の便宜上のために作成した「委員会(戦略検討委員会、静栄 DAT 運営委員会、総務部企画調整委員会)」の取り扱いには規定がない。定款細則の改定が必要とされるため、この1年間は定款細則に見合う事業運営を実施していく必要がある。

⇒事業拡大のため、今後は運営委員にもいくつか業務を担ってもらいたい。しかし、運営委員に対する規定がないこと、日当および旅費の予算がないことが課題である。次年度以降、運営委員が参画できるよう、各事業部計画を検討した上で予算の申請を実施してもらいたい。運営委員に業務を担ってもらう際には、個人情報の取り扱いについて理解をしてもらうことが必要となる。

⇒一連の説明をうけ、委員一覧表の承認を得た。

(3)静栄 DAT(中村理事)

・DiMS(DietitanMatchingSystem)について、DATメルマガ会員(DATスタッフおよびリーダー)を対象に、支援スタッフへの登録の同意を取り、システムへの登録を行ったところだが、実際の支援では栄養CS登録の人材も活用したいため、同様の方法で同意を得られた会員の登録をしたい。(資料)

⇒熱海土石流災害時にDATスタッフのみでは人手が足りないことが判明したため、栄養CS担当の方にもDiMSに登録してもらいた協力を仰ぎたい。しかし、CS登録の際に災害時の協力についての依頼を行っていない。同意を得るためにも、今後DiMSについての案内が必要とされる。DiMSは、本当は栄養CSの人材だけでなく、会員全員が登録してほしいくらいだが、専門の知識等が必要と思うと、DATリーダーや栄養CSの担当者が理想と思われる。

⇒現在、栄養CSに登録している方への連絡系統が構築されていないことも課題である。

7月30日の担当者DiMS研修後に検討を重ねていくとともに、DiMSが紹介できるような動画や資料を準備していく必要がある。

⇒3役を中心に栄養CS登録者がDiMSに登録できるよう検討を進めていくことで承認された。

・2022・2023年度運営委員の人選について。(資料)

⇒今年度、理事が3名体制となったため、ブロックのサブリーダーを撤廃し、ブロックリーダーのみ選出をする。ブロックリーダーは西部(未定)、中部(寺田さんまたは推薦)、東部(小川さんまたは推薦)

⇒DATリーダー研を終えた方には、DATのお仕事を担っていただきたい。メンバーを固定化するのでなく、次世代にも渡していきたいことを考えると、サブリーダーが必要と考える。リーダー選出のために、DATスタッフ名簿の改定が必要。

⇒サブリーダーは撤廃せず、ブロックのリーダーとサブリーダーを共に選出し運営委員とすることで承認された。

(4)広報部(渡邊潤理事)

・ホームページの「栄養士会のご案内ページ」の「職域事業部の説明」の記載内容を訂正したい
資料：《広報部》協議題を参照

⇒地域活動事業部の勤務先のなかに「ドラッグストア等」とある。日栄において、ドラッグストアは勤労者支援事業部になるが、現在の静岡県栄養士会会員は、医療事業部・地域活動事業部など様々である。

⇒ドラッグストア勤務者は、「勤労者支援事業部」の会員とすることで承認された。

⇒広報部の委員に、勤労者支援事業部の運営委員2名(村本さん、小畑さん)を広報部に加入してもらいたい。今後SNSを活用した広報運営をしていく予定。この2名には広報部の活動をする際に個人情報保護の誓約書を記入してもらう。

⇒村本さんと小畑さんが広報部の委員になることで承認された。

(5)地区事業部(塚本理事)

・地区担当の理事について(地区事業への協力(Zoomホスト等))

東伊豆賀茂地区：渡邊美子理事

田方地区：池谷広美理事

東部地区：白石明子理事

富士・富士宮地区：若林恭子理事

清庵地区：森平教子理事

中部地区：鈴木恭子理事

志太榛原地区：森平教子理事

中東遠地区：塚本ゆみ江理事

西部地区：山崎靖晃理事

⇒静栄 Zoom の使用権限は理事しかもっていないため、担当理事がサポートを行う。地区の研修会開催について、HP でのお知らせはあるが、郵送での通知ができていない。次年度は郵送資料にも同封できるよう、早めに計画し準備をしていきたい。HP の公開担当者については、広報部内で検討を行うが、HP の作成動画を事務局から理事へ送付し、誰でも HP 公開作業ができるようにする。

⇒塚本理事から各地区代表者へ各地区の担当理事について連絡をいれることで承認された。

(6) 栄養ケア・ステーション部(杉山理事)

静岡医師会合同研修会の受講料と講師謝金について

ハイブリッド開催であり参加者 100 名以上の受講料金振込に対応困難である為、昨年度は無料今年度も無料開催の場合、講師謝金は栄養ケア・ステーション部の予算から流用したい

講師謝金は内規により 大学教授 30,000 円

⇒スマートミールについて、市川陽子先生（県立大）から紹介していただく予定。市川先生は県内管理栄養士であるため、謝金は 10,000 円であるが、医師会との協議もあり大学教授として 30,000 円をお支払いする。次年度は流用の無いように予算申請を行う。今までは会場費を 1000 円集金していたが、オンライン研修が主流となった今どのように運営費を集めるかということ、医師会と相談の上で講師料の金額を決定することも今後の課題である。

⇒講師謝金は栄養 CS の予算から流用することで承認された。

(7) 学術部（栄養士大会企画委員会）（戸田理事）

【2022 年度第 8 回静岡県栄養士大会について】

候補日：2023 年 2 月 11 日（土）

時間：13：30～16：30

実施方法：Web およびあざれあ会場（大会議室）

参加目標：130 名（会員および非会員）

発表演題数：14

<引継ぎ>

- ・なるべく全ての職域より発表者を募る。
- ・Web 参加者でも発表者に質問しやすい環境づくりをする。
- ・Web 参加者でも会員同士が接点をもてる取り組みを行う。（例：発表会後に職域別集会を実施）

<今後、要検討事項>

- ・賛助会員の参加方法（資料の提示方法、当日の zoom 参加の有無）

<計画（案）>

	R4 年度（案）	
あざれあの予約	8 月中 予約済み※	
演題募集※	7 月会員送付	7 月理事会提案
演者タイトル	10/21	12 月理事会提案
案内文、チラシ	12 月会員送付	12 月理事会提案
賛助会員案内文	12 月送付	12 月理事会提案

案内文 HP アップ	12 月理事会後	
参加者申し込み	1/中旬	
賛助会員申し込み	1/中旬	
発表者要旨	1/中旬	
Wi-fi の発注	1/中旬	事務局に依頼
あざれあの支払い	1/中旬	事務局に依頼
賛助会員パワポ（要旨）	1/21	
発表者パワポ	1 週間前	
賛助会員パワポ（Web）	1/27	
要旨完成	1/28	関係理事回覧
HP アップ・資料印刷	2/4	事務局に依頼
本番	2/11	

⇒以下の内容で、計画を進めていくことを承認された。

(8) 研修部（渡邊美子理事）

① 月別研修会予定一覧表について

- ・各地区代表、事業部長宛に、毎月月初めに事務局より送付
- ・研修会を新規企画した場合、担当者は赤字で追記をして、事務局へ送付
- ・日程が重複しないように、一覧表を確認して研修計画を立てる
- ・3 月 11、12 日に静栄 DAT の研修が追加で計画されている。

⇒計画内容で研修会を進めていくことが承認された。

② 2022 年度 生涯教育実務研修

- ・11 月 23 日（水・祝） 医療

演題「循環器疾患の栄養療法（仮）」

「病院管理栄養士に必要な戦略（仮）」

講師：社会医療法人近森会近森病院 宮島 功 先生

場所：web

- ・1 月 14 日（日） 3 事業部合同研修会

演題：「料理写真の撮り方、SNS への掲載のコツ」

講師：樽林写真事務所樽林写真事務所 フォトグラファー樽林武俊

EL Think 代表 山崎靖晃

場所：あざれあ 生活実践室と第一研修室（仮）

③健康づくり提唱の集い（ヤクルト）

- ・9 月 25 日（日）13-00-16：00 中部理事

演題 1：「脳腸相関について（仮）」

講師 1：株式会社ヤクルト選定講師

演題 2：「人生 100 年時代の健康長寿を目指した新しい栄養学

～新型コロナウイルス感染症時代のメッセージ～」

講師 2：京都府立医科大学大学院医学研究科 教授 医学博士 内藤 裕二 先生

場 所：静岡音楽館 AOI 7 階講堂

- ・コロナの感染状況を考えて、ハイブリッドでの開催を検討する（ヤクルト了承済）
- ・AOI は Wi-Fi（有料）あり（終日 3,000 円）
- ・ハイブリッドの準備、対応について
- ・当日の役割分担について、今後メール連絡にて決定をする（青島理事、三浦理事は欠席予定）。出席可能な理事は、当日会場にて参加する。（10：00 集合）

⇒研修会のコードは、事前にキャリアノートを確認した上で渡邊美子理事に連絡をする。前回の理事会で、研修会の案内通知を一覧にすることが承認されたが、今回は研修会の運営方法が異なるため、従来通り研修会別に通知文を発送する。今後は一覧にしたもので通知を出す予定。

⇒計画内容で研修会を進めていくことが承認された。

④ZOOM 静栄アカウントの利用について

研修会時に Zoom にサインインしようとしたところ、認証を求められたケースあり。

認証のためのコードは、サインインの際のメールアドレス (kensyukai@shizu-eiyoushi.or.jp) に届き、事務局が休みの日は確認できない。

別でも、デスクトップのアイコンからサインインしようとして、認証コードを求められたが、インターネットで zoom を開いてサインインしたら、認証なしでサインインできたケースあり。静栄のアカウントで研修会を開催する場合は、事前（事務局があいている平日）に、使用予定の PC でサインインを試みるようにしてほしい

⇒静栄のアカウントを使用できるのは理事のみである。

⇒上記内容で承認された。

⑤地区ブロック研修会

・西ブロック研修会&交流会

2022.11/26(土) 研修会 13：30～15：00、交流会 15：15～16：15

演題：「健康に係る睡眠の話」

講師：中東遠総合医療センター 人間ドック・健診センター

診療部長兼 睡眠医療センター 診療部長 新島 邦行 先生

交流会：「栄養士のための交流会」 ～オープンチャット体験会～

・東ブロック研修会&交流会

2023.1/21(土) 研修会 14:00～15:30、交流会 15:30～16:00

テーマ：ウィズコロナ！「ライフステージを通じた食育活動」

講師：福祉・地域・学校・研究教育・公衆衛生・医療の各事業部より

交流会：各職域からのライフステージを通した活動を共有して、意見交換

⇒上記の研修内容で承認された。

(9)公益事業委員会（委託 1、2）（池谷理事）

①元気を見つめる外食活用推進事業業務

- ・消費者への「健康な食事」を考える管理栄養士・栄養士が進める料理の普及事業
- ・県内の自治体主催の健康まつり等のイベント及び学校、公民館の事業等において、冊子の内容を説明し配付をご協力いただきたい。

⇒年間 3000 部の配布。10 冊単位で申し込みをするともらうことができる。（※事後、報告書が必要）

⇒配布協力をすることで、承認された。

②食べるから繋がる地域包括ケア推進事業

専門職を対象とした研修会の参加依頼

時期：10 月～12 月の間に 2 回予定

⇒研修会の協力者として医療事業部・福祉事業部の理事から 1 名ずつ参加してほしい。協力者は、担当者会議および研修会に参加をする。

⇒協力者：医療事業部中村理事、福祉事業部田森理事が選出された。

⇒連絡調整会議（医師会、歯科医師会）に向け、栄養 CS ガイドおよび在宅の訪問栄養指導依頼票、外来栄養食事指導料の 3 つの資料使用予定。各資料の内容について確認。資料は 9 月 9 日に提示する。

⇒期日に間に合うよう、3 役の中で検討をし、内容を決定していくことで承認された。

(10)研究教育事業部（三浦理事）

①6 月 29 日（水）19 時より研究教育事業部第 1 回連絡会議を開催。

リカレント教育について話し合い、以下のように決まったが進めてよろしいか。

- ・e-ラーニング形式、90 分 1 講座とし（講義時間の配分は講師に任せる。45 分×2 でも 30 分×3 でも可）、受講確認（小テストまたはアンケート）をもって単位認定する。
- ・理事会承認後、県内大学の先生方に 9 月末までに動画を送付していただけるよう依頼。
- ・講師予定：水分【電解質】代謝（県大 新井先生）
給食経営管理論【HACCP、最近の動向】（県大 市川先生）
栄養教育論【行動療法の理論、PDCA】（県大 桑野先生）
脂質代謝（県大 榛葉先生）
疫学（県大 串田先生）
三大栄養素の代謝・鉄代謝（日大 篠原先生）
ライフステージ栄養学【乳幼児】（常葉 三浦先生）
食品衛生（常葉 杉山先生）

炭水化物またはたんぱく質の代謝（英和 望月先生）

スポーツ栄養（日大 小山先生）

- ・動画が集まったところで、地域活動であげている方法で一度に Youtube にアップする。
- ・受講料：1 講座は 1,000 円だが、パックで申し込む場合 3,000 円とする。
- ・講師謝金は 1 講座 1 万円で年度末に支払う。

⇒動画は令和 4 年 10 月から令和 5 年 3 月まで公開する予定。

⇒上記内容で承認された。

②新入会員勧誘事業（新卒者向けと学生向け）を 11 月以降に開催予定である。今後、実施内容の詳細を研究教育事業部で決定後、各事業部から会員活動についてプレゼンをしていただける比較的若手の会員の選出をお願いする予定である。

⇒上記内容で承認された。

(11)医療事業部（鈴木理事）

- ・病態栄養研修会

①社会医療法人近森会近森病院 宮島 功 先生 11 月 23 日（水）WEB

「栄養士が知っておくべき循環器疾患の栄養のキホン」

「これからの時代に求められる病院栄養士を考えよう」「グループワーク」

WEB 研修会で、県外、会員外の参加の可能性がある。

昨年クレームもあり、登録システムや当日の対応が可能となる電話連絡先が必要と考える。

⇒昨年の反省を生かして、栄養士会用の緊急携帯電話を準備する予定

②がんの診療体制、その実際 令和 5 年 1～2 月頃

浜松医科大学付属病院、静岡がんセンターより講師各 1 名

⇒上記の内容で承認された。

(12)福祉事業部（田森理事）

栄養ケアマネジメントステップ 00 研修会 開催について

⇒福祉施設に研修会案内と会員増について案内通知を出す。郵送料は予算申請済み。問い合わせは田森理事に連絡をする。

⇒9 月、10 月、12 月に実施をすることで承認された。

(13)研修会用緊急携帯電話の取り扱いについて（若林事業部長）

⇒会長使用だった携帯電話を研修会用として使用をする。3 年契約で更新する。今後使用する際は、研修会案内に番号と当日のみの文言を載せる。使用についてのマニュアルを作成し、運営

を行う。

(14) 新入会員の承認について (久保田総務部長)

⇒23 名の新入会員が承認された。(内 1 名転入)

(15) その他

①会費未納者への連絡について

会費未納者 112 (7/14 現在)。会費納入催促はがきを送る予定。

例年理事に未納者リストを渡して、未納会員への連絡をお願いしている。

⇒22 日にメール済み。それでも未納の会員には 8 月中旬にはがきを送り、8 月下旬に納入状況を各事業部に報告予定。今後は未納者リストを読みとって、声掛けができる方 (顔見知り等、個人情報の取り扱いに配慮できる方) には理事から連絡をする。声掛けが対応困難な方は、入金状況の様子を見て検討する。

理事の個人情報の取り扱いについては今後議論する。連絡手段としてメルマガの登録を促してほしい。

②事務局電話機の購入について

事務局の電話は 2 回線あり、家庭用の電話機が 2 台あるが、どちらも古く、充電が早く切れたり、液晶が映らなくなったり、発信元や履歴の確認ができないため、今後を考えて購入したい。

⇒購入することで承認された。

③メールの流れについて (池谷理事) 資料参照

メールの数が多いので、整理していただきたい。

⇒個別で対応できるものは、全員返信でなく個別返信をすることで承認された。

6 連絡事項

(1) 全会員発送 封入予定案内 (12~1 月ころまでの研修会案内等を発送)

完成原稿は 7 月 27 日まで (厳守) に事務局までお願いします。

用紙の手配がありますので、遅れる場合は必ず事前に連絡をお願いいたします。

- ・アレルギー大学リーフレット
- ・ヤヨイサンフーズチラシ
- ・ハーバー研究所 9 月のセミナーチラシ

(2) 「日本栄養士会雑誌」同時封入の取り扱い終了のご案内

資料参照

(3) 2022 年度予算取りまとめを同封いたします。

事業を進める際にご参照ください。

予算の項目、範囲内で執行できるものは、事務局までご連絡ください。

(例) WEB 日当 1,100 円など。報告書を提出のうえ、その旨ご連絡ください。

ただし、旅費日当は基本手渡しです。

基本的に予算外の支出は認められません。理事会での承認が必要です。

※職域事業部、地区の仮払い済みの予算については、仮払い金額内で支出してください。

事業終了後、速やかに報告してください。

(4) 理事マニュアル・書式について、送付いたします。

研修会案内など未決定のため、昨年度に沿った内容となります。

(5) 事業報告書、復命書提出のお願い

① 栄養士会が行う事業（会議や研修会の開催等）に関し、担当理事は事業報告書を出す必要があります。

② 栄養士会に参加依頼があり、日本栄養士会や他団体の会議参加について、会から出費の有無に関わらず復命書の提出が必要です。（会長の場合は、報告書となります）

7 その他

・ 理事会書記年間予定表について

8 確認事項

(1) 行事日程の確認について

・ 2022 年度理事会開催日程

10 月 15 日（土）13：00 に第 5 回理事会を予定する。

その後の予定は、12 月 11 日（日）、1 月 22 日（日）、3 月 5 日（日）

(2) その他

・ 今後の理事会の運営について（新井会長より）

議事録の内容は、「報告、協議（理事会で意見を求めたいもの）、承認（協議を経ず理事会で承認を受けたいもの）」の 3 つに分けていきたい。「協議」については、どのようなことを話したいのか詳しく記入をする。

➡ 次回の次第を 3 カテゴリーに振り分けていくことで承認された。

・ 今後の事業計画について（新井会長より）

⇒ 次年度の事業計画を早めに計画を立てておく。公益社団法人の意向としても 12 月には提案、1 月に承認を受ける予定で準備を進め、来年度の 4 月には年間計画として確定をする。

⇒ 静岡県栄養士会の組織が大きく変わっている。7 月-8 月の間に、各事業部・委員会で会議をひらき、議論をしておく。今年度の計画を共有する。

- ・配布物について（渡邊美子理事より）

⇒食品表示の資料が事務局にあるため、必要に応じて活用をしてください。

⇒栄養ワンドーのムーミンのバッチ（90 個）は、三浦理事、篠原理事、新井会長が各大学で学生に配布する。

本日の ZOOM（WEB 会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以 上

出席理事

新井 英一
久保田 美保子
若林 恭子
松島 天子
戸田 知里
日置 朝子
塚本 ゆみ江
三浦 綾子
篠原 啓子
森下 知代
山崎 靖晃
池谷 広美
森平 教子
白石 明子
青島 千恵
栗原 理江
鈴木 恭子
渡邊 美子
渡邊 潤
中村 朱美
太田 紘之
田森 稔浩
杉山 智子
柳澤 利哉
梅木 幹子
関 明子

出席監事

議事録作成者 松島 天子
議事録作成者 戸田 知里

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2022 年 7 月 24 日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長 新井 英一 

副会長 久保田 美保子 

副会長 若杯 恭子 

監事 関 明子 

監事 梅不幹子 